

京都といえば日本酒！？

～にほんしゅでかんぱいしておくれやす～



みなさんは日本酒をどのくらい飲まれますか？

ここ京都府では50以上の酒蔵があります。また京都市では平成25年1月15日に全国初となる「京都市清酒の普及の促進に関する条例」が施行されました。

今回は家計調査の清酒についての調査結果をみてみましょう。

平成25年の家計調査によると、京都市での1世帯当たりの清酒の支出金額は7,314円で都道府県庁所在市・政令指定都市中9位、購入数量は9,585mlで10位となっており、全国的に見ても上位となっています。(表1)

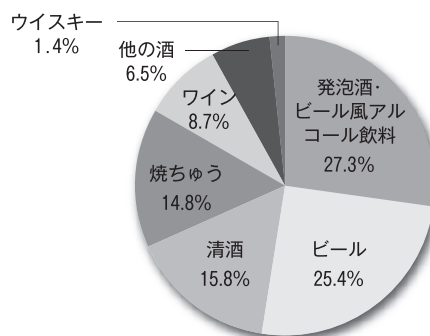
また、京都市における酒類の品目別1世帯当たり支出金額割合(図1)をみると、清酒は、発泡酒・ビール風アルコール飲料、ビールに次いで支出金額割合が高く、清酒への支出金額が多いことがわかります。

しかし、清酒への支出金額は平成24年まで増減を繰り返しつつ年々減少し、平成24年は平成10年に比べて支出金額では41.8%、購入数量では51.9%に減少しています。(図2)

そのなかで、平成25年は前年に比べて、1世帯当たりの支出金額は26.7%、購入数量は23.8%の増加となっています。これは「京都市清酒の普及の促進に関する条例」の施行による清酒での乾杯の促進などにより、日本酒の需要が高くなってきているのかもしれませんが。

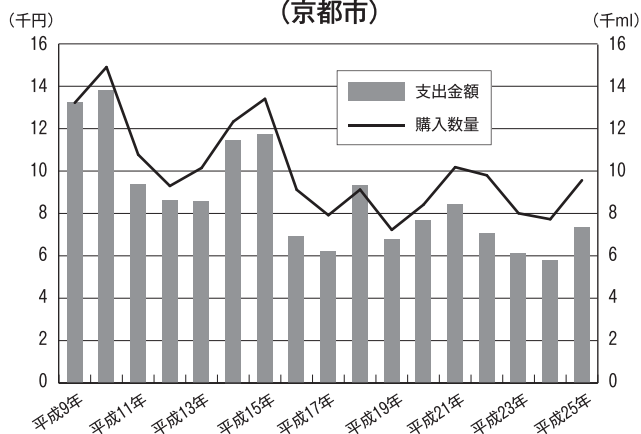
さて、みなさんも日本酒で一杯いかがですか？

図1 京都市における酒類の品目別1世帯あたり支出金額割合(平成25年)



資料：総務省「家計調査(二人以上の世帯)」

図2 清酒への1世帯当たり支出金額・購入数量(京都市)



資料：総務省「家計調査(二人以上の世帯)」
※平成16年以前は農林漁家を除く

表1 清酒の1世帯あたり支出金額・購入数量 都道府県庁所在市・政令指定都市TOP10(平成25年)

順位	金額(円)		数量(ml)	
	全 国		全 国	
1位	新潟市	12,312	新潟市	13,707
2位	秋田市	9,779	秋田市	12,163
3位	松江市	9,496	長野市	11,633
4位	福島市	8,420	福島市	11,419
5位	長野市	8,140	松江市	11,087
6位	仙台市	7,965	前橋市	9,979
7位	金沢市	7,719	金沢市	9,843
8位	前橋市	7,325	仙台市	9,812
9位	京都市	7,314	相模原市	9,683
10位	富山市	7,240	京都市	9,585

資料：総務省「家計調査(二人以上の世帯)」